

2009年度後期開講コンピュータ2D配布資料

浅川伸一

2009年11月25日

1 演習

自分のホームディレクトリ直下に comp2d というディレクトリを作れ (すでにディレクトリがある場合には何もしないが良い)。ワードを起動し “Hello, world” とだけ書かれたファイル Hello.docx を作り, ~/comp2d に保存せよ。

ターミナルエミュレータを起動して comp2d-2009 に移動し, Hello.docx というファイルができていることを確認せよ。

次のコマンドを実行せよ

```
unzip Hello.docx -d Hello
```

このコマンドにより Hello というディレクトリにファイルが展開される。Hello というディレクトリにどんな xml ファイルがあるか確認せよ。

./Hello/word/document.xml という xml ファイルに文書の内容が保存されている。例えば以下のようにである。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
... 中略...
w:rsidRDefault="00943420"><w:r><w:t>Hello,
world.</w:t></w:r></w:p><w:sectPr w:rsidR="009D3640"
... 後略...
```

このファイルの内容のうち, <w:t>Hello, world.</w:t> という部分がタイプした平文であったわけである。例えばこの部分を Hi, all. It is rain, today. のように書き換えて, ターミナルエミュレータを ~/comp2d-2009/Hello に移動し, 以下のコマンドをタイプすると hello2.doc というファイルができる。

```
zip -rp hello2.docx *
```

このファイルをワードで読み込んでみよ。

Emacs でファイルを編集すると、そのファイルのあるディレクトリに、バックアップファイルができてしまう。バックアップファイル名は 編集しているファイル名~である。このファイルを削除してから zip コマンドを実行しないとワードでは読み込んでくれないようである。